

高圧以上の各種申込みに あたっての注意事項について

平成28年1月27日・1月28日

東京電力株式会社
ネットワークサービスセンター

説明内容

◆ 高圧以上需要側の申込みについて

- 高圧以上需要側の申込み方法について
- スwitchング支援システムで受付出来ない申込みについて
- スwitchング時に需要者名称，供給地点住所を変更する場合の扱い
- スwitchング支援システムを介さない申込みについて（高圧以上需要側）
- 申込み手続きの流れ（高圧以上需要側）
- 【参考】接続供給兼基本契約申込書および別紙
- 【参考】設備使用カード
- スwitchング支援システムを介さない申込みの注意事項

◆ 高圧以上発電側の申込みについて

- 高圧以上発電側の申込み方法について
- 申込み受付の流れ（高圧以上発電側）
- 【参考】発電量調整供給契約申込書および別紙
- 申込書に関する注意事項
- 発電量調整供給申込書別紙の記載時の注意事項
- 高圧以上発電側のスswitchング申込みにおける注意事項
- 高圧以上発電側で契約変更をする場合の注意事項
- 高圧以上発電側のその他注意事項

(1) 高圧以上需要側の申込みについて

高圧以上需要側の申込み方法について

高圧需要側にかかわる託送供給申込みは、それぞれ以下の通りお申込みいただきます。

申込種別	申込内容	申込方法
新設	電気の供給にあたって新たに当社供給設備を施設する場合	当社所定様式にご記入の上、従来と同様にメール送付後、郵送にてお申込みください。 (必要に応じて資料を添付いただきます。)
契約変更	契約電力や契約メニューを変更する場合および変更にもなう当社供給設備の工事が必要となる場合	
設備変更	契約変更によらず当社供給設備の工事が必要となる場合	
スイッチング	供給する小売電気事業者様に変更になる場合	「スイッチング支援システム」よりお申込みください。 ※500kW以上の協議契約の場合、従来と同様にメール送付後、郵送にてお申込みください。
撤去	建物の解体等にもなない、当社供給設備の取外しが必要な場合	
需要者情報変更	供給中の需要場所にかかわる需要者の情報を変更する場合	

- ※ 申込用紙は、当社HPに1月27日掲載予定
- ※ 統一様式については、電力広域的運営推進機関HPからも入手可となる予定です。

スイッチング支援システムで受付出来ない申込みについて

需要側高圧500kW未満の異動申込みのうち、当社と契約者様との間で協議が必要になるものは、スイッチング支援システムでの申込対象外となりますので、ご注意ください。

※高圧500kW未満の接続送電サービスにおいて、以下に該当する契約を含む場合はスイッチング支援システムでの申込はできません。

○ 自己等への電気の供給の用に供するための接続送電サービス

自己等への電気の供給の用に供するための接続送電サービスについては、一般送配電事業者にて密接関係性等の確認が必要となることからスイッチング支援システムでの申込はできません。

○ 臨時接続送電サービス

契約使用期間が1年未満の場合において適用される臨時接続送電サービスのうち、高圧以上のものについては、需要場所において使用される負荷設備および受電設備の内容、同一業種の負荷率、操業度等を基準として、契約者と一般送配電事業者との協議により供給地点ごとに臨時接続送電サービス契約電力を定める必要があることから、スイッチング支援システムで申し込むことはできません。

○ 予備送電サービス

供給地点ごとに予備電線路の利用を希望される場合に適用される予備送電サービスについては、予備送電サービス契約電力を契約者と一般送配電事業者との協議により定める場合があることから、スイッチング支援システムで申し込むことはできません。

○ 部分供給

複数の電気事業者の電源から1需要場所に対して各々の発電した電気が物理的に区分されることなく、1引込を通じて一体として供給される形態を指す部分供給については、契約者と一般送配電事業者との協議が必要となることから、スイッチング支援システムで申し込むことはできません。

○ 自家発補給を含む契約

自家発補給を含む契約については、需要者、契約者および一般送配電事業者の三者間の協議が必要となる場合があることから、スイッチング支援システムで申し込むことはできません。

○ その他

契約電力、受電設備容量、負荷設備容量、発電設備容量、供給地点（財産責任分界点）が変更となる場合、協議が必要となることからスイッチング支援システムで申し込むことはできません。

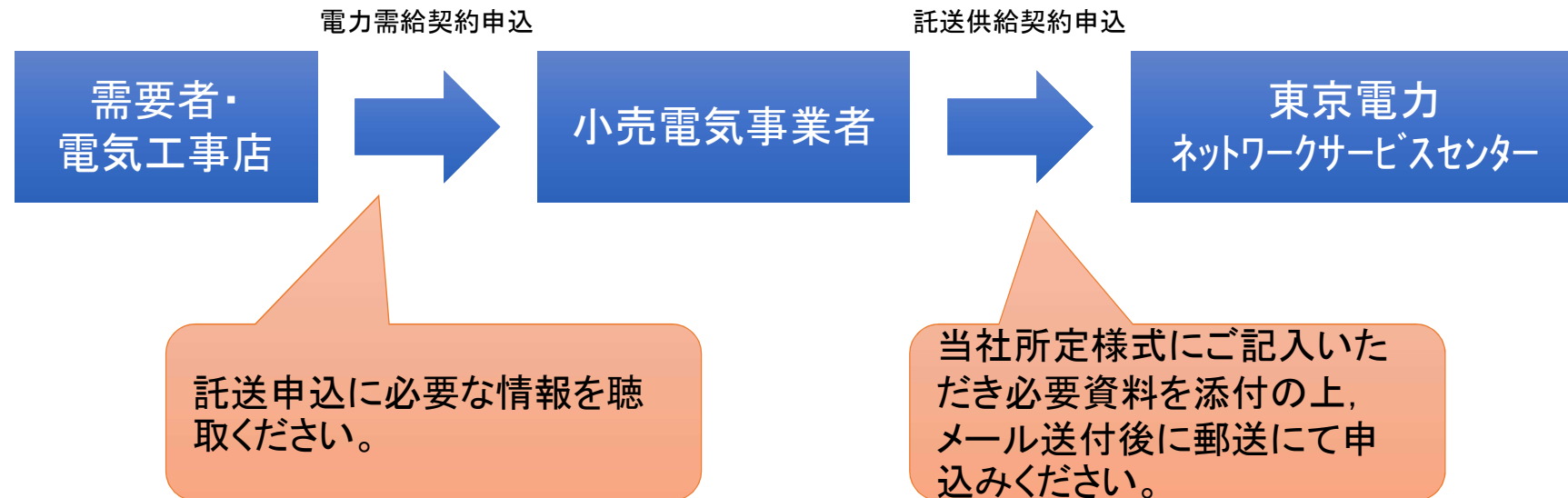
出典：スイッチング支援システム取り扱いマニュアル

- スwitching時に需要者名称，供給地点住所を変更される場合
 - スwitching支援システムでは，申込みの際に需要者名称および供給地点住所を新小売電気事業者様に入力していただく仕様となっておりますが，**スイッチング申込みの際には、現需要者名および住所と同じとなるよう入力**していただきます。
(スイッチングと同時に名称が変更されると当社のマッチング処理が出来ません。)
 - 需要者名称および供給地点住所の変更を希望される場合は，開始申込み入力の際ではなく，**スイッチング支援システムの「需要者情報変更」機能をご利用**いただきますようお願いいたします。

スイッチング支援システムを介さない申込みについて（高圧以上需要側）

5

スイッチング支援システムを介さない申込みは，従来同様以下の通り小売電気事業者様よりお申込みいただきます。



※ 申込内容に不備がある場合は，原則としてメール等にて，理由を明記した上で返却いたします。内容をご確認の上，再申込をお願いいたします。

申込み受付の流れ（高圧以上需要側） 1 / 2

6

スイッチング支援システムを介さない申込みにおける，送電までの標準的な流れは，従来同様，以下の通りです。

事前協議
(必要に応じて)

◇供給方法・供給ルート・供給可否・申込時期や工程等について、需要者および工事店等と事前協議を実施いたします。

接続供給のお申込み

◇当社所定の様式に必要事項をご記入いただき必要資料を添付の上、メール送付後に郵送にてご提出をお願いいたします。

技術協議の実施

◇申込内容および事前協議結果等を踏まえ、波及事故等の当社設備への悪影響を未然に防止するために、受電設備を中心に当社設備との保護協調の確認、関係法令等との適合性の確認等、需要者および工事店等と協議を行います。

供給対策検討の実施

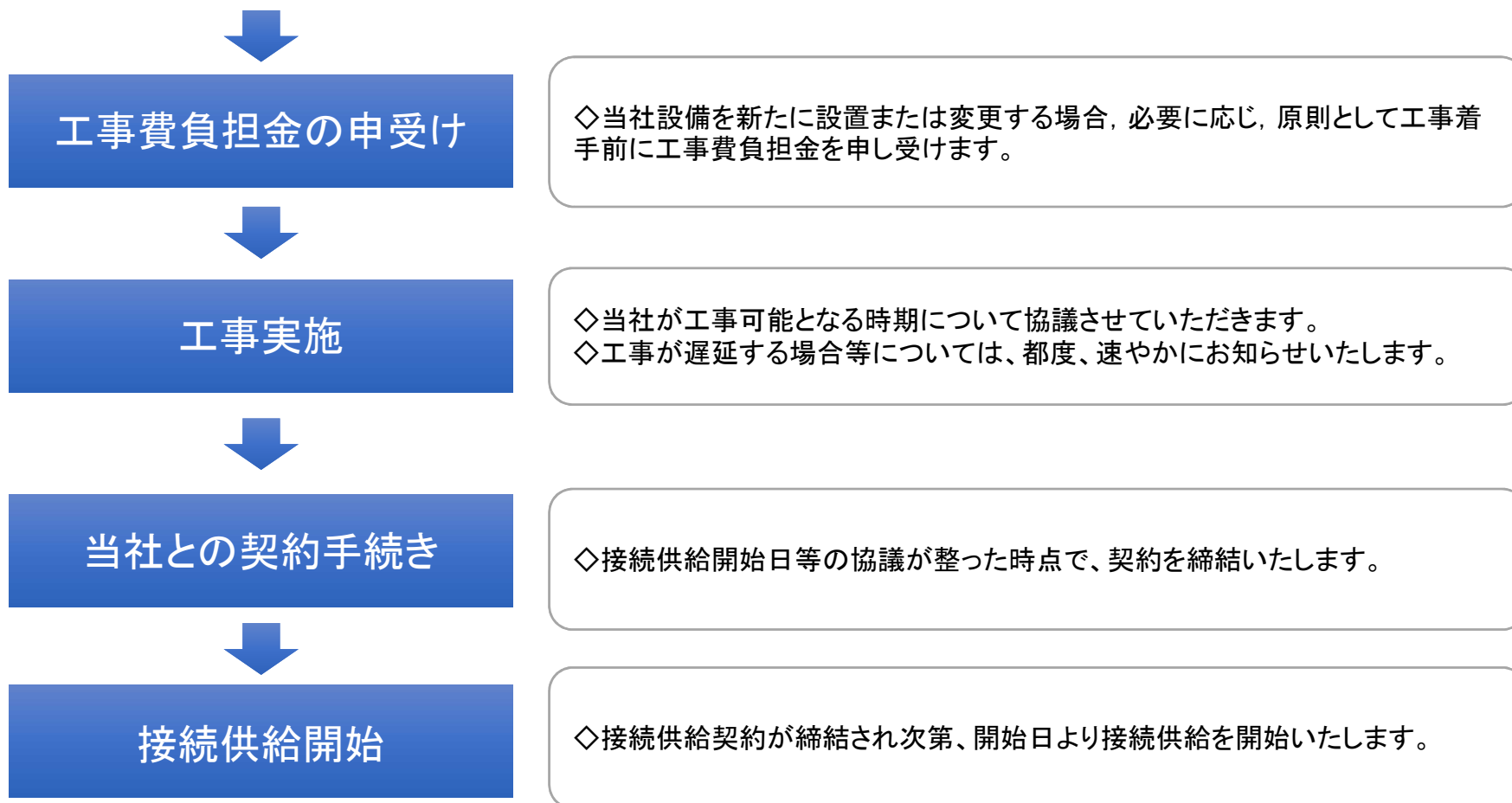
◇申込内容に対して、当社の供給設備の調査、供給方法等を検討。

供給承諾

◇接続供給契約は、接続契約のお申込みを当社が承諾したときに、成立いたします。

申込み受付の流れ（高圧需要側） 2 / 2

スイッチング支援システムを介さない申込みにおける，送電までの標準的な流れは，従来同様，以下の通りです。



【参考】接続供給兼基本契約申込書および別紙

参考資料(2) - 1 - 1

平成**年**月**日

東京電力株式会社 御中

接続供給兼基本契約申込書

接続供給等に関する契約について、貴社の託送供給等約款を承認のうえ、以下のとおり申込みます。
 なお、突発同時同量の経過措置を適用している場合で受電地点に関する申込みを行なうときは、受電側接続検討申込書および回答書内容を前提として申込みます。

1. 契約者等

契約者名	名称	〇〇株式会社	印
	役職	代表取締役	
	氏名	〇〇 〇〇	
	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇-〇-〇	
連絡者名 <small>(事務的内容と技術的内容で別の方への連絡をご要望の場合は併記ください)</small>	所属	〇〇部	印
	氏名	●● ●●	
	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇-〇-〇	
	電話・FAX	****-*****-****	
E-mail		*****@****.co.jp	

2. 申込内容

接続供給の開始希望日	別紙のとおり	
受電側接続検討との同時申込	希望しない	
受電地点・供給地点ごとの事項		
申込内容	申込件数	
	受電地点	供給地点
地点の追加	件	件
契約受電電力または契約電力の変更	件	1 件
地点の削除	契約廃止	件
	設備撤去	件
契約受電電力または契約電力の変更を伴わない設備変更	件	件
(その他の変更)	件	件
特記事項		

本申込書を受領する一般送配電事業者は、接続供給等の申込みおよび実施に際して得た情報を、託送供給等を実施する目的以外に使用いたしません。

参考資料(2) - 1 - 2

接続供給兼基本契約申込書別紙【需要場所の概要】

(カタカナ) ※全角 需要者の名称	〇〇カブシキガイシャ △△ビル 〇〇株式会社 △△ビル		
供給地点特定番号*角22桁	0310112040112345678901		
電気の使用住所 (需要場所)	〒135-0016 〇〇県〇〇市〇-〇-〇		
供給地点 (財産責任分界点)	従来どおり	業種	
申込内容	契約電力の変更(設備変更なし)		
接続供給 開始希望日	平成28年4月1日	臨時期間(終了)	
託送供給等約款における需要者に関する事項の遵守について承諾いただいているか	需要者に承諾いただいている		
接続送電サービス	料金種別	今回: 標準	従来: 標準
	契約電力	今回: 700 kW	従来: 800 kW
	(内自家補相当分)	今回: (-) kW	従来: (-) kW
	供給電気方式	今回: 交流三相3線式	従来: 交流三相3線式
	供給電圧	今回: 6,000 V	従来: 6,000 V
子備送電サービスA	計量電圧	今回: 6,000 V	従来: 6,000 V
	契約電力	今回: - kW	従来: - kW
子備送電サービスB	供給電圧	今回: - V	従来: - V
	計量電圧	今回: - V	従来: - V
ピークシフト電力	今回: - kW	従来: - kW	
受電設備容量(合計)	今回: 1,500 kVA	従来: 1,500 kVA	
負荷設備容量(合計)	今回: 1,000 kW	従来: 1,000 kW	
発電設備容量(合計)	今回: - kW	従来: - kW	
接続受電電力の計画値および接続供給電力の計画値	-		
パルス受給の要否	否		
需要者窓口 連絡先	会社・所属	〇〇部	
	氏名	〇〇 〇〇	電話番号 03-5678-1234
主任技術者名 連絡先	会社・所属	△△部	
	氏名	△△ △△	電話番号 04-1234-5678
その他特記事項	契約電力算定根拠は別紙参照。		

【参考】接続供給兼基本契約申込書および別紙

接続供給兼基本契約申込書別紙【需要場所所の概要】(連記式)

参考資料(2)-1-3

参考資料(2)-1-3

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
A6	接続供給開始希望日	需要者の名称		電気の使用住所(需要場所)				供給地点(財産責任分界点)	業種	申込内容	臨時電力使用期間 終了年月日
		カタカナ ※全角	漢字	供給地点特定番号 ※22桁 スペース等入力しないで下さい	郵便番号	都道府県	住所				
0(例)	平成28年4月1日	〇〇カブシキガイシャ △△ビル	〇〇株式会社 △△ビル	0310112040112345678901	1330018	〇〇県	〇〇市〇-〇-〇	従来どおり	商用	供給地点の追加(新設) (G選択して下さい)	平成27年10月1日
1	新設										
2	平成28年4月1日	〇〇カブシキガイシャ △△ビル	〇〇株式会社 △△ビル		1330018	〇〇県	〇〇市〇-〇-〇	両者電線接続地	商用	供給地点の追加(新設) (G選択して下さい)	
3	平成28年4月1日	〇〇カブシキガイシャ △△ビル	〇〇株式会社 △△ビル		1330018	〇〇県	〇〇市〇-〇-〇	両者電線接続地	商用	供給地点の追加(新設) (G選択して下さい)	
4											
5											
6	契約変更										
7	平成28年4月1日	〇〇カブシキガイシャ △△ビル	〇〇株式会社 △△ビル	0310112040112345678901	1330018	〇〇県	〇〇市〇-〇-〇	従来どおり		契約電力の変更(設備変更なし) (G選択して下さい)	
8											
9											

新設申込時は業種をご記入ください。

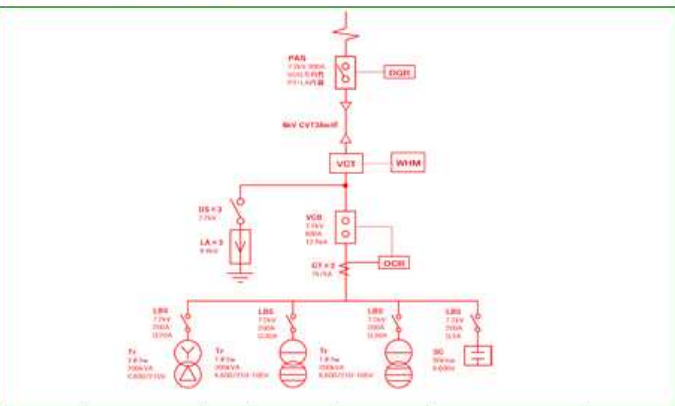
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
託送供給等約款における需要者に関する事項の遵守について承諾いただいているか	料金種別		接続送電サービス(今回)						接続送電サービス(従来)						予備送電サービス(今回)	
	今回	従来	契約電力(kW)	(内自消費相過分(kW))	供給電圧(V)	供給電圧(V)	計量電圧(V)	契約電力(kW)	(内自消費相過分(kW))	供給電圧(V)	供給電圧(V)	計量電圧(V)	契約電力(kW)	供給電圧(V)	計量電圧(V)	
需要者に承諾いただいている	特種	特種	8,600kW	700	交流三相3線式	20,000	20,000	8,400kW	700	交流三相3線式	20,000	20,000	7,800kW	20,000	20,000	
承諾して下さい																
需要者に承諾いただいている	特種	特種	800kW	0	交流三相3線式	8,000	8,000						800kW	8,000	8,000	
承諾して下さい																
需要者に承諾いただいている	特種	特種	428kW	0	交流三相3線式	8,000	8,000									
承諾して下さい																
需要者に承諾いただいている	特種	特種	700kW	0	交流三相3線式	8,000	8,000	800kW	0	交流三相3線式	8,000	8,000				
承諾して下さい																

予備送電サービスA(従来)			予備送電サービスB(今回)			予備送電サービスB(従来)			ピークシフト電力		設備容量(今回)			
契約電力(kW)	供給電圧(V)	計量電圧(V)	契約電力(kW)	供給電圧(V)	計量電圧(V)	契約電力(kW)	供給電圧(V)	計量電圧(V)	今回(kW)	従来(kW)	受電設備容量(合計)(kVA)	送電設備容量(合計)(kW)	発電設備容量(合計)(kW)	受電設備容量(合計)(kVA)
7,700kW	20,000	20,000		20,000	20,000		20,000	20,000					12,000kW	1,000kW
											1,300kVA	1,000kW		
											800kVA	400kW		
											1,300kVA	1,000kW		1,300kVA

設備容量(従来)		接続受電電力の計画値および接続供給電力の計画値		パルス受給の要否	需要者窓口連絡先			主任技術者連絡先		その他特記事項
風荷設備容量(合計)(kW)	発電設備容量(合計)(kW)	契約電力(kW)	供給電圧(V)	計画電圧(V)	所属	氏名	電話番号	会社・所属	氏名	
11,000kW	1,000kW	-	-	否	〇〇部	〇〇 〇〇	03-8878-1234	△△部	△△ △△ 04-1234-5678	この欄は特記事項に転記する内容が記載いただけます
				否	〇〇部	〇〇 〇〇	03-8878-1234	△△部	△△ △△ 04-1234-5678	事前協議番号 □□□□□
				否	〇〇部	〇〇 〇〇	03-8878-1234	△△部	△△ △△ 04-1234-5678	事前協議番号 □□□□□ 「欄上」検封日を希望します
				否	〇〇部	〇〇 〇〇	03-8878-1234	△△部	△△ △△ 04-1234-5678	実量計契約で欄上を希望される場合には「欄上」検封日希望の旨をご記入ください。
1,000kW				否	〇〇部	〇〇 〇〇	03-8878-1234	△△部	△△ △△ 04-1234-5678	契約電力算定根拠は別紙参照。

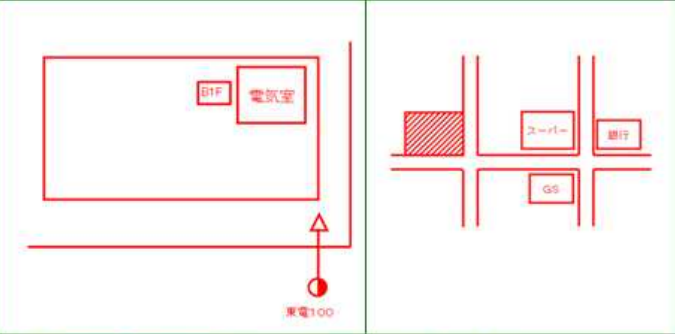
お客さま名 (需要者名)	株式会社〇〇〇〇	ご使用場所 (需要場所)	〇〇県〇〇市〇〇町1丁目1番1号
-----------------	----------	-----------------	------------------

単線結線図 ※別紙による資料提出可



	容量	台数	運転可能時間	容量	台数	運転可能時間
非常用発電設備	kW・AET・kVA		Cyclo (ups)	kW・AET・kVA		
非常用発電設備	kW・AET・kVA		バッテリー	kW・AET・kVA		
非常用発電設備	kW・AET・kVA			kW・AET・kVA		

構内図・変電所位置図および需給地点 付近図



取引用 VQT WHM および引込口記録を明確に記載してください。
【取扱い注意】

受付No.

区分	電圧	相	○ ×	容量kW	台数	入力	用途	階位	契約負荷設備						
									小	中	大	合計			
電	200	3	○	15.0	10	187.900	チラー	3.4	100	1	○	1.0	3	3.000	電熱器
				7.5	7	65.625	空調								
				5.5	5	34.375	#								
				2.2	5	13.750	ポンプ								
				7.0	3	26.250	冷蔵庫								
				17.0	1	21.250	その他								
機	200	1	○	36.1	35	45.125	その他	2							
				(計)			393.875		kW						
その他設備	200	1	○	4.5	1	4.500	温水器								
	200	1	○	3.0	1	3.000	温水器								
(計)															
									負荷設備台数圧縮	1	100	25.000	25.000		
									負荷設備台数圧縮	2	100	21.250	21.250		
									負荷設備台数圧縮	3	95	18.750	18.750		
									負荷設備台数圧縮	4	95	18.750	17.813		
									計	*	426.375	390.239			
									契約電力計算値			248	kW		

契約受電設備および高圧負荷設備欄										
電圧	相	○ ×	結線	容量(1)	容量(2)	容量(3)	台数	対象	連変付臨	出力
電圧 V 100		○	01	300			1	1		300
電圧 V 200		○	01	200			1	1		300
電圧 Y 100		○	09	200			1	1		200
電圧 Y 200										
電圧 Y 300										
電圧 Y 400										
電圧 Y 500										
電圧 Y 600										
電圧 Y 700										
電圧 Y 800										
電圧 Y 900										
電圧 Y 1000										

契約電力計算値 425 kW 出力計 * 800 kW

選相コンデンサ 50kVar

設計者名	〇〇設計事務所 TEL XX (XX) XXXX 扱者 〇〇	建築設計所	〇〇建築設計事務所 TEL XX (XX) XXXX 扱者 〇〇
主任技術者名	〇〇〇〇 TEL XX (XX) XXXX 扱者 〇〇	工事店名	〇〇電気工事株式会社 TEL XX (XX) XXXX 扱者 〇〇

新增設備は○印とし撤去設備は×印を該当欄にご記入下さい。
臨時接続送電サービスの場合のみご記入ください。

スイッチング支援システムを介さない申込みにおける、申込時の注意事項について

申込みは書面にて作成，申込書の写しならびに別紙電子データをメールにて送付して頂いた後，郵送にて提出していただきます。以下の点に注意の上ご記入をお願いいたします。

【接続供給契約申込書別紙】〔参考資料（２）－１－３〕

- 供給地点特定番号の記入をお願いいたします。（新設を除く）
〔参考資料（２）－１－３項目番号５（以降項目番号のみ記載）〕
- 託送供給等約款における需要者に関する事項の遵守について需要者様にご承諾いただき，その旨を承諾欄に記入をお願いいたします。〔項目番号１３〕
- **業種および業種名称（小分類）の記入（選択）をお願いいたします。**（新設時および変更時）〔項目番号１０，５５〕

【使用設備カード】〔参考資料（２）－１－４〕

- 新設・設備変更・契約変更その他，お客さま電気設備が変更となる場合にご提出をお願いいたします。
- 単線結線図や負荷設備一覧等は，別途資料にてご提出いただくことも可能です。

スイッチング支援システムを介さない申込みにおける、申込時の注意事項について

【メール送付】

- 「メール件名」に申込内容、開始年月日等の記載をお願いいたします。
〔参考資料（２）－１－７〕
- 資料を添付される際、複数地点のお申込みの場合は、どの地点に関連する資料かがわかるようファイル名をご記載ください。

「別紙（連記式）のNo」＋「需要者名称」＋「資料名」

例： 12－〇〇株式会社△△ビル 設備カード.pdf

13－株式会社◇◇ 本社 添付書類一式.zip

スイッチング支援システムを介さない申込みにおける、申込時の注意事項について（申込種別ごと）

【新設申込み】

- 新設受電設備概要がわかる単線結線図や負荷設備一覧等の資料の提出をお願いします。〔参考資料（2）－1－4〕
- 契約電力協議にあたり、契約電力算定の根拠となる資料の提出をお願いします。（負荷設備一覧や先一年間の使用計画等）
- 事前協議を実施済みの場合は、その他特記事項に事前協議番号をご記入ください。事前協議書の写しをお持ちの場合で、可能であれば添付をお願いします。〔項目番号54〕
- 業種および業種名称（小分類）の記入（選択）をお願いします。
〔項目番号10, 55〕 ※小分類は参考資料（2）－1－5参照。
- 臨時送電サービスの申込みの場合は、終了期間年月日の記入をお願いいたします。〔項目番号12〕

スイッチング支援システムを介さない申込みにおける、申込時の注意事項について（申込種別ごと）

【契約変更申込み】

- 契約電力協議にあたり、**契約電力算定の根拠となる資料の提出をお願いいたします。**（負荷設備一覧や先一年間の使用計画等）〔参考資料（2）－1－4〕
- **増設を伴う契約変更は、供給対策（供給設備増強工事）有無の確認が必要です。**確認には1ヶ月程度の期間を要します。供給対策（供給設備増強工事）が必要な場合には、接続供給開始希望日に開始できない場合がございます。

スイッチング支援システムを介さない申込みにおける、申込時の注意事項について（申込種別ごと）

【設備変更申込み】

- **工事概要がわかる単線結線図や負荷設備一覧等の資料の提出をお願いいたします。**〔参考資料（2）－1－4〕
- その他特記事項に工事内容を具体的にご記入ください。
（例：UGS新設，変圧器増設）〔項目番号54〕
- 工事日程調整の連絡を差し上げますので，ご調整をいただける需要者窓口の方をご記入ください。〔項目番号48～50〕
- **事前協議を実施済みの場合は，その他特記事項に事前協議番号をご記入ください。**事前協議書の写しをお持ちの場合で，可能であれば添付をお願いします。
（引込設備に変更がある場合）〔項目番号54〕
- 発電設備連系を除き，高圧需要者様の低圧設備の設備変更のお申込みは不要です。

スイッチング支援システムを介さない申込みにおける、申込時の注意事項について（申込種別ごと）

【スイッチング申込み】

- 自動検針工事が必要な場合、工事日程調整の連絡を差し上げますので、ご調整をいただける需要者窓口の方をご記入ください。〔項目番号 4 8～5 0〕
- 高圧500kW未満のスイッチング申込時、“繰上”の検針日を希望される場合はその他特記事項に補記をお願いいたします。

（例：「繰上」検針日を希望します）〔項目番号 5 4〕

繰上検針日希望の記載がない場合は託送供給等約款規定の検針日といたします。

【撤去申込み】

- 撤去希望日を需要者様にご確認の上お申込みをお願いいたします。
- 接続供給廃止のための工事日程調整の連絡を差し上げますので、ご調整をいただける需要者窓口の方をご記入ください。

〔項目番号 4 8～5 0〕

スイッチング支援システムを介さない申込みにおける、申込時の注意事項について（申込種別ごと）

【需要者情報変更申込み】

- 申込書上で変更申込内容が判別できるよう、申込内容および変更前の内容をその他特記事項に記入をお願いします。〔項目番号 5 4〕
（例：名義変更 変更前名義：〇〇株式会社
住所訂正 変更前住所：〇〇県〇〇市〇〇町 1 - 1 - 1）

(2) 高圧以上発電側の申込みについて

高圧以上発電側の申込み方法について

高圧以上発電側にかかわる発電量調整供給申込みは、それぞれ以下の通り申込みいただきます。

申込種別	申込内容	申込方法
新設	事業者様が設置される発電設備を系統連系するにあたって新たに当社設備を施設する場合	当社所定様式にご記入の上、従来と同様にメール・郵送にて申込みください。 (必要に応じて資料を添付いただきます。)
契約変更	同時最大受電電力や契約電力を変更する場合	
設備変更	契約変更によらず当社設備の工事が必要となる場合	
スイッチング	受電する小売電気事業者様に変更になる場合	
撤去	建物の解体等にともない、当社設備の取外しが必要な場合	
発電者情報変更	連系中の発電場所にかかわる発電者の情報を変更する場合	

- ※ 申込用紙は、当社HPに掲載予定
- ※ 統一様式については、電力広域的運営推進機関HPからも入手可となる予定です。

申込み受付の流れ（高圧以上発電側） 1 / 2

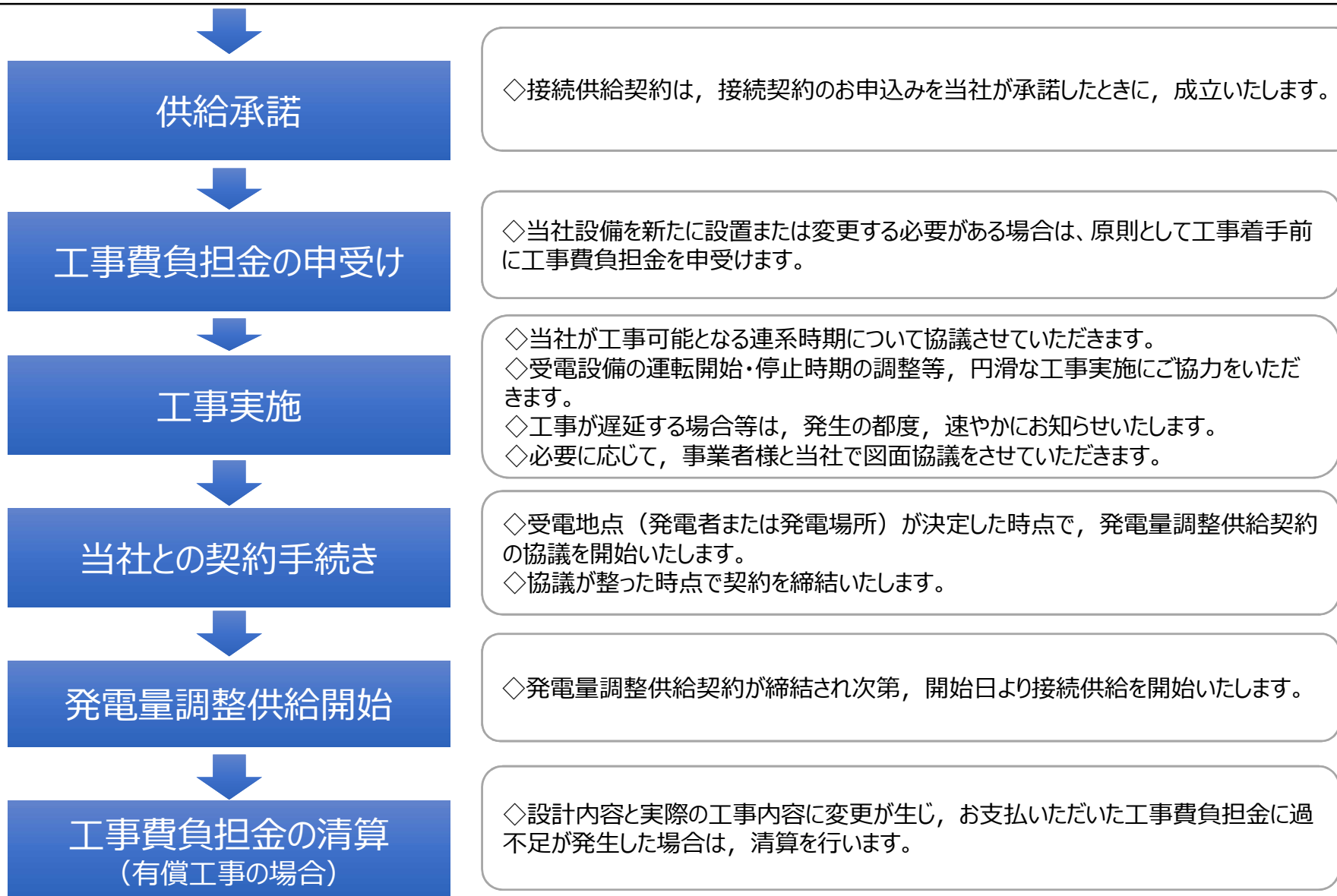
20

高圧以上発電側の申込みの流れは、従来同様、以下の通りです。



申込み受付の流れ（高圧発電側） 2 / 2

高圧以上発電側の申込みの流れは、従来同様、以下の通りです。



【参考】発電量調整供給契約申込書および別紙 1 / 2

参考資料(2) - 2 - 1

(選択して下さい) 御中

発電量調整供給兼基本契約申込書

発電量調整供給等に関する契約について、貴社の託送供給等約款を承認のうえ、以下のとおり申込みます。
なお、受電側接続検討申込書および回答書内容を前提として申込みます。

1. 発電契約者等

発電契約者名	名称	: ○○株式会社	印
	役職	: 代表取締役	
	氏名	: ○○ ○○	
	住所	: 〒△△△-△△△△ ○○県○○市○-○-○	
連絡者名 <small>(事務的内容と技術的内容で別の方への連絡をご要望の場合は併記ください)</small>	所属	: ○○部	
	氏名	: △△ △△	
	住所	: 〒△△△-△△△△ ○○県○○市○-○-○	
	電話・FAX	: 04-1234-5678	
	E-mail	: *****@○○.co.jp	

2. 申込内容

発電量調整供給の開始希望日	別紙のとおり	
受電側接続検討と同時の申込希望	(選択して下さい)	
受電地点ごとの事項		
申込内容	申込件数	
	受電地点	
地点の追加	1	件
契約受電電力の変更		件
地点の削除	契約廃止	件
	設備撤去	件
契約受電電力の変更を伴わない設備変更		件
その他の変更 (名義変更)		件
特記事項		

本申込書を受領する一般送配電事業者は、発電量調整供給等の申込みおよび実施に際して得た情報を、託送供給等を実施する目的以外に使用いたしません。

その他特記事項

参考資料(2) - 2 - 2

調整供給兼基本契約申込書別紙【発電場所の概要】

マルマスカブシキカイシャ サンカクビル			
○○株式会社 △△ビル			
1234567891234567891234			
〒 123-4567			
○○県○○市○-○-○			
発電者の施設した第1号柱上の●●電力の架空引込線と発電者の開閉器電源側接続点 ※受電地点が未定又は変更がなければ「別途協議」、「従来と変更なし」とご記入ください			
地点の追加 (新設)			
平成○○年○○月○○日			
(選択して下さい)			
今回:	1,990 kW	従来:	kW
今回:	交流3相3線式	従来:	
今回:	6,000 V	従来:	V
今回:	6,000 V	従来:	V
今回:	1,990 kW	従来:	kW
今回:	kW	従来:	kW
今回:	V	従来:	V
今回:	V	従来:	V
今回:	kW	従来:	kW
今回:	V	従来:	V
今回:	V	従来:	V
今回:	0 kW	従来:	kW
今回:	1,990 kW	従来:	kW
否			
会社・所属	所属: ○○部	氏名: ○○ ○○	
氏名	○○ ○○	電話番号	03-5678-1234
会社・所属	○○電気管理事務所	所属: △△部	
氏名	△△ △△	電話番号	04-1234-5678
12345	発電種類	(選択して下さい)	
(選択して下さい)			
01A15			
<ul style="list-style-type: none"> ・受電地点が(複数買取or全量買取)となります。 ・自動検針方式: 携帯方式希望 ・設備認定IDを記載 ・地点の追加(新設)申込みにあたっては、需給側が接続供給申込み済みであることを明記下さい。 			

(写)
接続検討申込書
様式2以降

※接続検討で未提出の書類
または未記入の書類

【参考】発電量調整供給契約申込書別紙（連記式） 2 / 2

参考資料（2）- 2 - 3

接続供給契約申込書別紙【発電場の概要】(連記式)

No	契約種別	申込日	発電者の名称(発電所名)		受電地点特定番号 半角2桁 スペース等入力しないで下さい	発電場所		受電地点 (財産責任分界点)	申込内容	接続供給開始 希望日	託送供給等約款における発電 者に関する事項の遵守について 承諾いただいているか
			カタカナ ※全角	漢字		郵便番号	住所				
0	接続供給契約	平成28年4月1日	〇〇ハツデンシヨ	〇〇発電所	0310323011122222211111		〇〇県〇〇市〇-〇-〇	発電者の施設した第1号柱上の●●電力の架空引	(選択して下さい)	2016年6月1日	発電者に承諾いただいている
1	接続供給契約								(選択して下さい)		(選択して下さい)
2	接続供給契約								(選択して下さい)		(選択して下さい)
3	接続供給契約								(選択して下さい)		(選択して下さい)
4	接続供給契約								(選択して下さい)		(選択して下さい)
5	接続供給契約								(選択して下さい)		(選択して下さい)

契約受電電力(今回)					契約受電電力(従来)					予備送電サービスA(今回)			予備送電サービスA(従来)		
受電電力(kW)	受電電気方式	受電電圧(V)	計量電圧(V)	同時最大 受電電力	受電電力(kW)	受電電気方式	受電電圧(V)	計量電圧(V)	同時最大 受電電力	契約電力(kW)	受電電圧(V)	計量電圧(V)	契約電力(kW)	受電電圧(V)	供給電圧(V)
8,600kW	交流3相3線式	20,000	20,000	8,600kW	8,400kW	交流3相3線式	20,000	20,000	8,400kW	7,900kW	20,000	20,000	7,700kW	20,000	20,000

予備送電サービスB(今回)			予備送電サービスB(従来)			自家消費電力(今回)	自家消費電力(従来)	発電設備容量(今回)	発電設備容量(従来)	パルス受給 の要否	発電者窓口連絡先			主任技術者連絡先				
契約電力(kW)	受電電圧(V)	計量電圧(V)	契約電力(kW)	受電電圧(V)	供給電圧(V)	(所内電力含む) (kW)	(所内電力含む) (kW)	(合計) (kW)	(合計) (kW)	否	所属	氏名	電話番号	所属	氏名	電話番号	許可年月日	許可番号
	20,000	20,000		20,000	20,000	30	30			〇〇部	〇〇 〇〇	03-5678-1234	△△部	△△ △△	04-1234-5678			
										(選択して下さい)								
										(選択して下さい)								
										(選択して下さい)								
										(選択して下さい)								

その他特記事項				
受電地点が(複数買取or全量買取)となります。	携帯方式希望	「線上」検針日を希望します。	設備認定ID	需給側接続供給申込み済み。

連絡者			受電側接続検計と同時申 込の希望	予備機1	予備機2	予備機3	予備機4	予備機5	予備機6	予備機7	予備機8	予備機9	予備機10
所属	氏名	住所											
			(選択して下さい)										
			(選択して下さい)										
			(選択して下さい)										
			(選択して下さい)										
			(選択して下さい)										

申込書に関する注意事項

- 託送供給等約款（平成28年4月1日実施）により、発電側の申込書が**発電量調整契約申込書**となりますのでご注意ください。
- ただし、実需同時同量を継続する場合は発電側の申込みは、接続供給契約申込書を用いて下さい。

従来の申込書別紙との主な変更点は下記の通りとなります。

【主な変更点について】

- 託送供給等約款における発電者に関する事項の遵守について発電者様にご承諾いただき、その旨の記入をお願いいたします。〔参考資料 ④〕
- 発電側のスイッチング申込み時、“繰上”の検針日を希望される場合はその他特記事項に補記をお願いいたします。（例：「繰上」検針日を希望します）
〔参考資料 ⑪〕
- 広域的運営推進機関が発番する**発電 B Gコードの記載をお願いします**。併せて、FIT 特例制度対象となる電源の申込みの場合は、FIT 特例①または②を選んでください。〔参考資料 ⑦⑪〕
- 申込みの電源が、単一の発電 B Gか複数の発電 B Gに属するかを確認するため、特記事項欄に、全量買電か複数買電のいずれかを記載願います。
〔参考資料 ⑪〕
- 連記式の申込書もご用意しておりますので、申込時にご活用下さい。連記式を使用する場合の注意として、添付資料には、申込番号と発電所名の記載をお願いします。〔参考資料〕

【発電量調整供給開始希望日の設定】

- 契約申込み後の弊社の検討期間（2週間程度）、申込みへの供給の承諾後の標準工期（計量器取替＋通信端末設置で6週間程度）等を考慮し、余裕を持った発電量調整供給開始希望日を設定下さい。〔参考資料（2）－2〕
※申込み状況により個別に調整させていただく場合があります。

【スイッチングにおける廃止申込みについて】

- 高圧以上の発電側のスイッチング申込みにおいては、必ず、発電者様を通じて、現在契約している旧発電契約者様へ廃止申込みを提出していただくよう依頼願います。
- スwitching申込みにおいて新しい発電契約者様からの申込み受付け後、現在の旧発電契約者様から廃止申込みが提出されない場合は、切り替え処理が出来ないため申込みを返却させていただきます。その際は別途、発電量調整供給等の開始希望日の設定をお願いします。

【受電地点特定番号（22桁）の記載のお願いについて】

- スwitching申込みの際に、受電地点特定番号の記載が無い場合は、切り替え処理が出来ないため申込みを返却させていただきます。〔参考資料 ①〕

【事前相談・接続検討申込書の様式変更】

- 対象に「○」または「✓」する様式から、選択する様式に変更しております。次回の申込みから弊社ホームページよりダウンロードしていただき、使用願います。

【事前相談について】

- 申込みは任意です。
- 事前相談の受付は、発電設備の設置予定の弊社支社で受付いたします。
(ネットワークサービスセンターでの受付も可能。)

<受付方法>

発電場所を受け持つ当社事業所 → 郵送にて受付

※ネットワークサービスセンター → メール・郵送に受付

【接続検討について】

- 接続検討における検討調査料や接続検討回答書の送付先が連絡先と異なる場合は、特記事項に記載願います。